

チャリティラッフル2020 開催

さっぽろハウス支援イベント

ドナルド・マクドナルド・ハウス さっぽろ

お子さんの入院・治療に付き添うご家族のための滞在施設



ラッフルって何？

- ・募金額に応じて、景品が当たる募金チケット(ラッフル券)を差上げます
- ・募金チケットは1口が100円以上で一人で何口でも参加できます
- ・チケットはさっぽろハウスにて募金と交換でお渡しします
- ・景品は支援企業・団体・個人の皆様からのご提供です

-ハウスまで募金に来られない方へ-

お電話かメールで募金額(またはチケット枚数)とご住所、お名前、ご連絡先をお伝えください。後日チケットと払込用紙をお送りいたしますので郵便局にて払い込みをお願いします。なお、誠に勝手ながら払い込みの方の募金額は1,000円以上(チケット10枚以上)とさせていただきます。

ラッフル募金受付期間：11月10日(火)～2021年2月15日(月)
当選発表：2021年2月25日(木)

ハウスのブログで発表します。ブログはこちら ⇒ <http://www.dmhcj.or.jp/blog/>

景品のお受取は3月31日(日)まで。お受取はハウスのみとさせていただきます。

DMHC

検索

今回はこんな素敵な景品が・・・



※画像はイメージです

クッキングプロ、たち吉取り分け膳、セラミックグリルプレート、圧力なべ、など 景品合計 100点以上！

主催 「ドナルド・マクドナルド・ハウス さっぽろ」を支える会
お問合せ TEL 011-688-4533

E-Mail sapporo.house@mail.dmhcj.or.jp

景品をいただいた方々

株式会社札幌フードシステムズ、北海道立子ども総合医療・療育センター
札幌アカシヤライオンズクラブ、株式会社ドクターシーラボ、つだ小児科
菅原雅子、その他法人、ハウス利用のご家族様、さっぽろハウスボランティア
の皆様、他個人の皆様（敬称略・順不同）

～ドナルド・マクドナルド・ハウスとは～

『ここは、お家から遠く離れた病院に入院しているお子さんとご家族のための第二のわが家。お子さんの治療に付き添うご家族のための滞在施設です』

コンセプトは“HOME-AWAY-FROM-HOME”わが家のようにくつろげる第二の家。病気のお子さんに付き添うご家族が自宅にいるようにゆったり過ごせる事、それがハウスの願いです。ハウスでは日常生活がスムーズに送れるように、自炊ができるキッチンやリビング、ダイニング、ランドリーやプレイルームを完備し、プライバシーを守れるように配慮したベツルームもご用意しています。費用についてはご家族の負担を考え、1人1日1,000円で利用できるようにしています。

日本で最初のハウスが誕生して7年目の年に建てられたハウスがさっぽろハウスです。2008年12月に北海道立子ども総合医療・療育センターに隣接した場所に建てられたハウスは、10室が備わった大きな家です。遠方から治療に来られるご家族が看病に専念できるようサポートしています。



ドナルド・マクドナルド・ハウス さっぽろ

お子さんの入院・治療に付き添う
ご家族のための滞在施設



DMHC
JAPAN